

本人確認装置 EXC-2800

日本国内
工場製造

本人確認をもっと早く、もっと正確に。



官公庁

地方自治体

金融機関

派遣会社

公証役場

携帯電話販売店

教育機関

司法書士

運送業

原子力施設



運転免許証・運転経歴証明書・マイナンバーカード

在留カード・特別永住者証明書・住民基本台帳カードに対応

真がん判定

カードを挿入するだけで簡単に偽造・変造をチェック

両面スキャン

一度で券面表裏をスキャンし、ICチップデータも読取

OCR 機能

光学的文字認識機能の搭載により、入力業務を効率化

EXC-2800 は本人確認書類の確認から確認記録の作成までの一連の業務を、自動で行うことができます。



真がん判定機能

本人確認書類の偽造を見抜き、詐欺被害を防止します。

- ・運転免許証は、暗証番号が分からなくても真がん判定可能
- ・新たに「改ざんをチェック機能」を搭載することでより厳密な本人確認が可能に
- ・公的機関の仕様に準拠した IC チップデータの読取

両面スキャン・OCR・IC チップデータの読取

一度に全ての情報を取得し、処理時間を短縮します。

- ・カードの表裏両面のスキャン画像を取得する便利な機能
 - ・OCRにより、カードの必要情報を自動的に取得することで情報入力業務を軽減し、入力ミス未然に防ぐ
 - ・照合番号を自動的に取得し、簡単に IC チップデータ読取※
- ※運転免許証以外が対象となります。

持ち運び可能なコンパクト設計

機器の持ち運びが簡単。訪問先での使用が可能です。

- ・コンパクト化・軽量化により、持ち運びが容易
 - ・軽くて頑丈なボディ
 - ・縦にも横にも置くことができる小スペース対応
 - ・USB による給電で、AC アダプタを使用しなくても使える※
- ※パソコンによっては、動作しない場合があります。

拡張性のある便利な機能

帳票やデータベースが、簡単に作成できます。

- ・ワンクリックで、確認記録や申込用紙等の帳票を作成
- ・付属アプリケーションにて、帳票のデザインを自由に編集
- ・取得情報を CSV 形式にて出力し、データベースと連携
- ・社員番号や学籍番号など個別の番号を追加し、帳票に反映

仕様	
判定対象カード	運転免許証・運転経歴証明書・マイナンバーカード 在留カード・特別永住者証明書・住民基本台帳カード
スキャン方法	ラインセンサでの両面スキャン
外形寸法 / 重量	60mm(H)×125.8mm(W)×170mm(D) / 約 1.0kg
定格電圧	DC9V：AC アダプタ駆動時 (AC100V~AC240V±10% 50Hz/60Hz) DC5V：パソコンからの USB 給電時
消費電力	最大 5W
インターフェイス	DC ジャック：1 系統 (AC アダプタ)・USB Type-B：1 系統
使用環境	温度 0°C~45°C 湿度：0%~80% (但し、結露無きこと)

システム要件 (EXC-2800 をご使用頂くには、別途パソコンが必要です)	
対応 OS	Windows 8.1(32bit/64bit)・Windows 10(32bit/64bit)
必要ミドルウェア	Microsoft .NET Framework 4.5.2 以上
CPU	Intel Core i3-4160 以上の性能を持つ CPU 推奨
メモリ	4G バイト以上
HDD 空き容量	1G バイト以上、及び空き容量 15%以上
ディスプレイ	1280×720 以上の解像度
USB ポート	USB2.0 空きポート 1 つ以上
CD-ROM ドライブ	1 個以上 (新規インストールやバージョンアップに必要)

※Windows® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
※本書掲載の写真等は印刷により実物と色合いが異なる場合があります。また、仕様は予告なく変更する場合があります。
※本製品判定結果により発生した被害に関し、いかなる理由でも株式会社松村エンジニアリングでは一切責任を負いません。

【製造元】



【販売店】



Since 1914
東京都中央区日本橋人形町 2-4-3
オフィスビジネス事業部 03-5695-4011
オフィスソリューション事業部 03-3662-6817